平成23年1月19日

子どもの生活習慣改善キャンペーン（第１９号）

家庭学習の習慣化を！

毎日、時間を決めて机に向かう習慣を身につけましょう！

子どもたちに[確かな学力」を身につけるのためには、園・学校と協力して家庭学習の習慣化を図ることが何より大切です。　ご家庭でも「すすんで学ぶ中井っ子」を育成するためにご協力をお願いします。

中井っ子の家庭学習の実態は？

子どもたちの家庭学習の実態を把握するために、10月に一斉調査を行いました。今回は、テレビ及びゲーム等の時間についても調べました。ご協力ありがとうございました。 調査の結果は次のとおりです。

調査期間 ⇨ 【10月25日（月）～10月31日（日） 一週間 】

調査対象 ⇨ 小学生及び中学生全員：（調査人員；小学生　505名、中学生　268名）

★ 小学生（低学年）

★ 一日平均の家庭学習時間

学年	学習時間	（目安）	読書	テレビゲーム等
1年	22分	（10分）	6分	76分
2年	29分	（20分）	6分	90分
3年	36分	（30分）	11分	83分

★ 一日の学習時間の分布

	～10分	～30分	～1時間	～2時間	2時間～
1年	15%	59%	23%	3%	0%
2年	5%	56%	33%	5%	1%
3年	8%	37%	41%	13%	1%

★ 小学生（高学年）

★ 一日平均の家庭学習時間

学年	学習時間	（目安）	読書	テレビゲーム等
4年	41分	（40分）	8分	78分
5年	54分	（50分）	14分	97分
6年	43分	（60分）	18分	107分

★ 一日の学習時間の分布

	～10分	～30分	～1時間	～2時間	2時間～
4年	14%	24%	40%	20%	2%
5年	4%	27%	39%	24%	6%
6年	4%	31%	48%	16%	1%

★1年～5年生は、全体的に学習時間も増えて目安時間を越えています。6年生、中学1・2年生につ いては、少なくとも目安時間をクリアできるように家族で話し合ってみましょう。

★ 中学生

★ 一日平均の家庭学習時間

学年	学習時間	（目安）	読書	テレビゲーム等
1年	47分	（70分）	12分	116分
2年	51分	（80分）	10分	95分
3年	105分	（90分）	6分	79分

★ 一日の学習時間の分布

	～10分	～30分	～1時間	～2時間	2時間～	3時間～
1年	15%	22%	28%	33%	2%	0%
2年	11%	15%	40%	30%	4%	0%
3年	9%	3%	16%	33%	26%	13%

結果を家庭学習の見直しに！

◆『読む子は伸びる』⇒ 家庭学習と同様に、読書も必要不可欠です。発達段階に応じて絵本や本、新聞等に興味を持って取り組めるようにしましょう。

◆ 幼児については、家族の皆さんと一緒に絵本に親しんだり、お絵かきをしたり、ものにふれたり、外遊びなどの活動に興味をもって取組めるようにしましょう。

◆ 今回、家庭でのテレビ及びゲーム等の時間についても調査しました。結果を見ますと家庭学習の時間と関係が深いことが分かります。
テレビ・ゲームなどは、各家庭でルールを決めて節度をもって楽しむことが大切だと思われます。

■ 今回の調査結果を参考に、各家庭でご相談の上、**家庭学習**や**読書**が習慣化できるようぜひ頑張ってみましょう。

中井町教育委員会・井ノ口幼稚園・中村小学校・井ノ口小学校・中井中学校
（問合せ先）　中井町教育委員会教育課
☎　0465－81－3906

家庭学習　習慣化のために！

☆ 子どもたちの学ぶ力や意欲は、園・学校教育はもとより、日頃の家庭生活やそれを支える家庭での学習環境が大きな役割を果たしています。特に、学びの習慣化は、学力の向上はもとより、自ら学ぶ態度の育成や生涯にわたって生きる力を支える大きな力になります。

子どもの学習の習慣化は、まず『自分で時間を決めて机に向かう』ことから始めましょう。子ども任せにせず、家族みんなで温かく見守り、励まし合って取組んでいきましょう。

すべての中井っ子に「自ら学ぶ力」や「確かな学力」を身につけるために、今後とも、園・学校と協力しながら、次の5点に留意して家庭学習の習慣化に努めましょう。

1. 規則正しい生活リズムや基本的な生活習慣を大切にしましょう。

- ◆ この調査結果をもとに親子で話し合い、家庭での学習の仕方について確認しましょう。
- ◆ 「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に毎日実践しましょう。
- ◆ テレビ・ゲームは、2時間以内を目安に家族でルールを決めて守りましょう。

2. 家族でのふれあいや向き合う時間を大切にしましょう。

- ◆ 家族間のあいさつや会話、ふれあいの時間を大事にしましょう。
- ◆ 家庭での読書や読み聞かせなど親子で読書する習慣をつけましょう。
- ◆ 子どもの頑張りやできたことを認め、褒めることで自信を持たせましょう。

3. 短時間でも先ず机に向かう習慣づくりから始めましょう。

- ◆ 低学年では、時間や内容より先ずは机に向かう習慣づくりを第1に取組みましょう。
- ◆ 予めやることを決めて少しでも中味の濃い学習ができるよう心がけましょう。
- ◆ すぐに勉強が始められるように机上を整理整頓する習慣を身につけましょう。

4. 分からないことをそのままにしないことが大切です。

- ◆ 分からないことは、先ず自分で調べてみる習慣をつけましょう。
- ◆ その次に、友達や先生に聞き、そのままにしないことが大事です。

『聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥』

・分からないことは恥ずかしくない。分からないことをそのまま放っておくことこそ恥ずかしい。

5. 園・学校と連絡を密に協力して取組みましょう。

- ◆ 園・学校では、子どもの学力の向上を目指して「学びづくり」の研究に取組んできています。家庭学習を習慣化することで学習内容の定着を図り、将来にわたって学習に根気よく取り組む姿勢や自ら学ぶ態度を育成することにもつながります。

＜新聞を読もう＞

（小学校高学年～）　**情報を豊かに！**

◇世の中の出来事を自分なりに考えてみよう。
「私なら……」、「本当か…」、「なぜか…」
◇記事を話題に、家族で話し合ってみよう。
◇分からない言葉や内容について調べてみよう。

＜読書をしよう＞

子どもを読書好きに！

「読書は生きる力」…言葉を学び、感性を磨き

◇10分でも、家族で時間を見つけて本を読もう。
◇小さい子どもには家族が[読み聞かせ]をしよう。

「読む力」を「学ぶ力」に

＜自分で調べてみよう＞

国際化の時代です。⇒ 視野の広い人間に！

◇日本をを知り、世界を知ろう。
歴史や文化、伝統、自然、風土、風習、…
◇辞典やインターネット等を活用して調べよう。

「家庭学習」や「読書」を習慣化することが、学校の学びを支えるとともに、生涯にわたって学ぶ意欲や態度を養うことになります。